

リーディングDXスクール事業【実践事例】

渋谷区立笹塚中学校

【取組内容①】「生徒自らがクラウドを活用し、主体的に取り組む特別活動」

生徒が主体的にツールを選択し、生徒会活動や委員会活動に取り組む活動

委員会や部活動ごとにチームやチャンネルを設定し、生徒が情報交換をしたり情報発信をしたりしています。



図書委員会では、おすすめの本の紹介動画を作成し、校内Stream上にアップしたり、図書コーナーのモニターで表示したりし、読書への啓蒙活動を行いました。



生徒は、Forms、Stream、PowerPoint等多様なツールを目的に応じて選択し、主体的に活動に取り組んでいます。



生徒会選挙では、クラウド上で選挙公報のPDFファイルを共有しています。また、Teamsで選挙演説を配信し、いつでもどこでも閲覧できるようにしました。